

## 地球倫理推進賞に2団体

環境保護や青少年育成などに貢献した団体を表彰する「第17回地球倫理推進賞」(一般社団法人倫理研究所主催、産経新聞社など後援)の国内活動部門に「カタリバ」、国際活動部門に「かものはしプロジェクト」が選ばれ、27日、倫理文化センター(東京)で贈呈式が行われた。

「カタリバ」は、大学生や社会人スタッフが高校生と車座で対話し、キャリア学習するプログラム＝写真。約12万人の生徒が参加し、自己理解や将来を考える契機になっている。

「かものはしプロジェクト」は「子供が売られない世界をつくる」をモットーに、カンボジアとインドで活動。現地の団体と連携し、人身売買の被害を食い止めて社会復帰につなげようと尽力している。

「カタリバ」の今村久美・代表理事は「家族以外の子供の声に耳を傾けられる大人が増えたら、子供の助けになる。対話から広がる活動を続けていく」。「かものはしプロジェクト」の村田早耶香・共同代表は「被害に遭った子供は人生そのものを奪われる。日本の皆さんにもホームページなどで活動を知ってもらい、動いていただけたら」と語った。

